

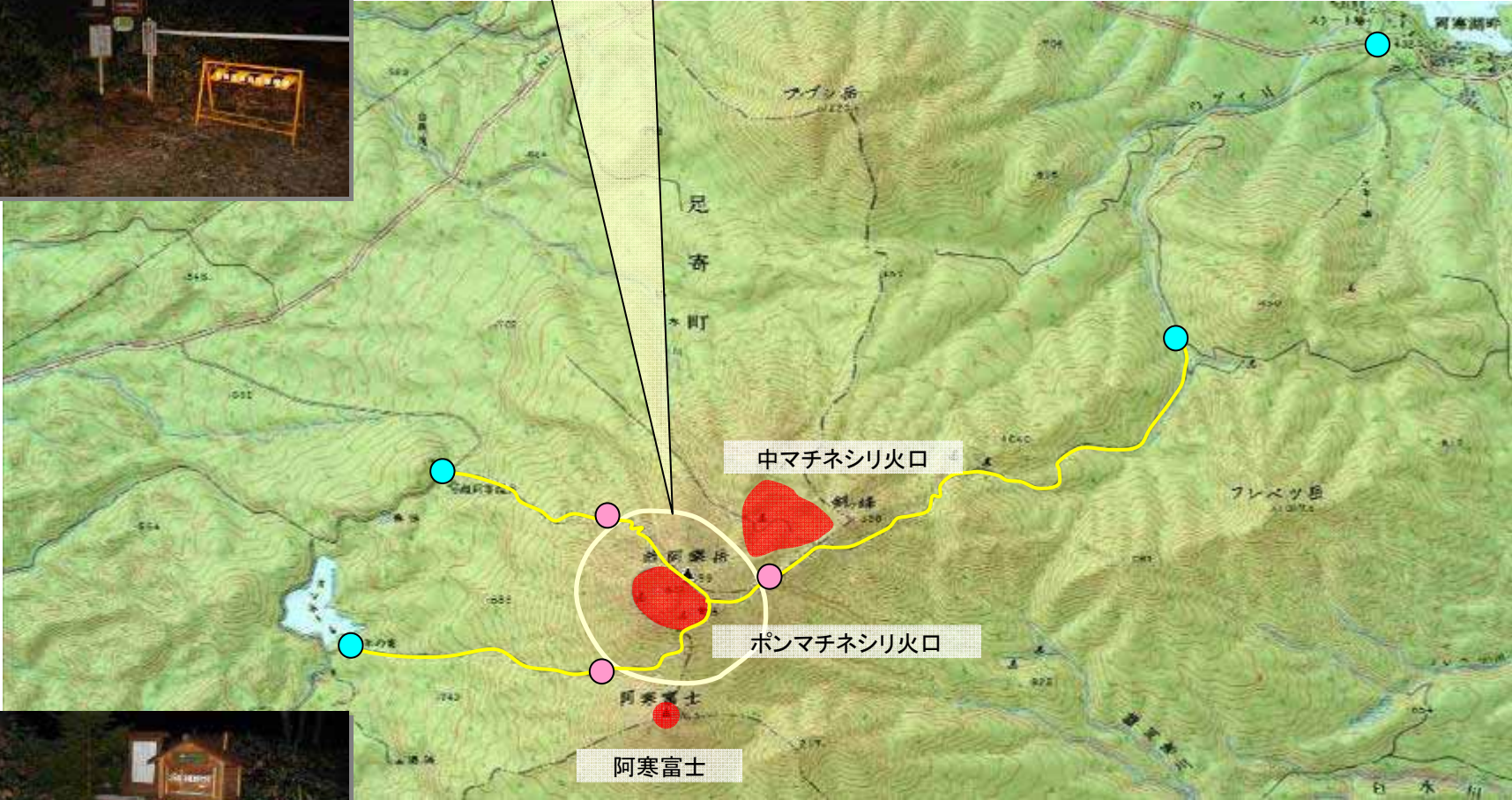
# 噴火警報等の発表状況と防災対応について (平成21年1月～平成22年2月)

## 噴火警報が発表されていた火山



※一般住民が居住していない硫黄島と海底火山の福德岡ノ場については、取りまとめの対象外とした。

# 雌阿寒岳



- 火口
- ロープ規制箇所 (2008年9月の警報発表時のみ)
- 注意喚起看板設置箇所
- 登山道

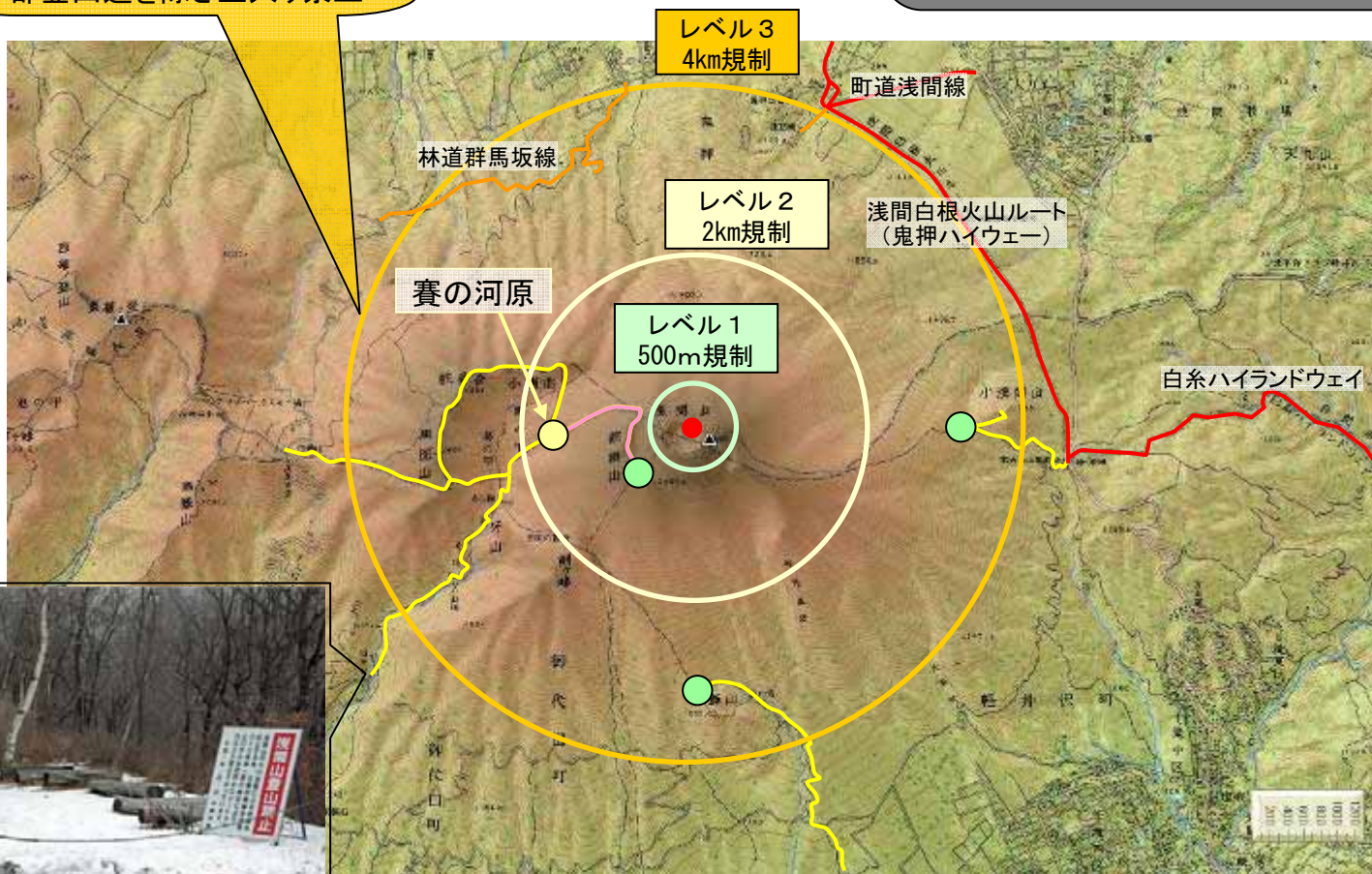
日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
2009	1/	(2008年11月にごく小さな噴火発生)		レベル2 (火口周辺規制)	(ポンマチネシリ火口から500m以内への立入規制) 【北海道】 ・第1非常配備体制を継続 ・情報収集及び関係機関との連絡調整
	4/10	1000	地震活動は概ね低調に推移。噴煙活動も次第に低下。 噴火予報：警報解除 (レベル1、平常) 「火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない」	レベル1 (平常)	(ポンマチネシリ火口内やその近傍への立入規制) 【北海道】 ・第1非常配備体制解除 【足寄町・釧路市】 ・登山口に警報解除の立て看板設置 ・地元事業者への警報解除伝達 ・自治体HPに警報解除の通知掲載



# 浅间山

- 火口から4km以内を災害対策基本法に基づく警戒区域に設定
- 一部登山道を除き立入り禁止

- 火口
- レベル3(4km超)で実際に規制された道路
- レベル3(4km内)での規制道路
- レベル3での規制登山道
- レベル2(火口周辺規制)での規制箇所
- レベル2での規制登山道
- レベル1(平常)からの規制箇所



日時	主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応	
				(群馬県側)	(長野県側)
2009	1/		レベル2 (火口周辺規制)	(火口から2km以内立入禁止)	
2/1	1300	傾斜計の観測で2時頃からマグマの上昇を示すと考えられるわずかな山上がりの変化。7時頃から山頂直下が震源とみられる周期の短い地震が増加。	火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 「今後、居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が切迫していると予想。山頂火口から4キロメートルの範囲では、噴火に伴う大きな噴石に警戒必要。」	レベル3 (入山規制)	(4km超での登山規制、交通規制等)
	1320				【長野県】 ・浅間山噴火警戒連絡本部設置 ・関係機関・団体へレベル引き上げを連絡 【軽井沢町】 ・登山道の入山規制
	1330				【小諸市】 ・防災行政無線により市内全域に広報
	1345			【嬭恋村】 ・防災無線等で住民への注意喚起 ・浅間白根火山ルート(鬼押ハイウェイ)の通行規制(通行止め)	【軽井沢町】 ・浅間白根火山ルート(鬼押ハイウェイ)の通行規制(通行止め)

日時	主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応	
				(群馬県側)	(長野県側)
1350				<b>【嬬恋村】</b> ・白糸ハイランドウェイの通行規制（通行止め）	<b>【小諸市】</b> ・登山口に規制看板を設置 <b>【軽井沢町】</b> ・白糸ハイランドウェイの通行規制（通行止め）
1355				<b>【嬬恋村】</b> ・災害対策本部設置	
1400				<b>【吾妻広域消防本部】</b> ・警戒本部設置 ・嬬恋分署職員増員	
1405					<b>【軽井沢町】</b> ・防災行政無線により町内全域に広報
1530				<b>【長野原町】</b> ・町道浅間線の通行規制（通行止め）（三井別荘西入口～鬼押し園間）	
1600		火山の状況に関する解説情報第32号			<b>【長野県】</b> ・浅間山噴火警戒連絡会議開催
1630					<b>【小諸市】</b> ・防災行政無線により市内全域に広報
1800				<b>【群馬県】</b> ・連絡会議開催（危機管理室、砂防課、道路企画管理課、前橋地方气象台）	

日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応	
					(群馬県側)	(長野県側)
2/2	0151頃	小噴火が発生。噴石が山頂火口の北西1～1.2kmまで飛散。噴煙は火口縁上2000m。関東南部でも降灰を確認。		黄色		
	0207		火山の状況に関する解説情報第33号 「山頂火口で噴火が発生。噴煙は火口縁上300m、南東へ流れる。」			
	0240		降灰予報			
	0300					【軽井沢町】 ・緊急会議開催
	0345		火山の状況に関する解説情報第34号 「噴煙は約2,000mに達した。大きな噴石が火口の北側約1kmまで飛散。軽井沢警察署で降灰確認。」			
	0400					【長野県】 ・道路パトロール
	0420					【長野県】 ・職員を策合同庁舎に派遣し情報収集
	0450					【軽井沢町】 ・緊急会議開催（2回目）
0600				【軽井沢町】 ・防災行政無線により噴火情報を広報		

日時	主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応	
				(群馬県側)	(長野県側)
0640		火山の状況に関する解説情報第35号 「火山灰の噴出継続。関東地方南部でも降灰確認。」	黄色		
0705					【長野県】 ・道路清掃の実施
0815					【小諸市】 ・災害警戒対策本部会議開催
0900	山頂火口直下が震源とみられる周期の短い火山性地震の回数は減少。傾斜計でみられたマグマの上昇を示すと考えられるわずかな変化は鈍化。	火山の状況に関する解説情報第36号			【長野県】 ・浅間山噴火警戒連絡会議開催 ・県消防防災ヘリによる機上観測（気象庁、東大地震研等） 【小諸市】 ・登山口にて入山規制指導
0930				【群馬県】 ・連絡会議開催（知事、副知事、各部局長等、庁議構成員）	
1000					【長野県】 ・職員を軽井沢町に派遣し情報収集
1030				【群馬県】 ・連絡会議開催（県警を含む庁内関係部局担当者、前橋地方気象台）	



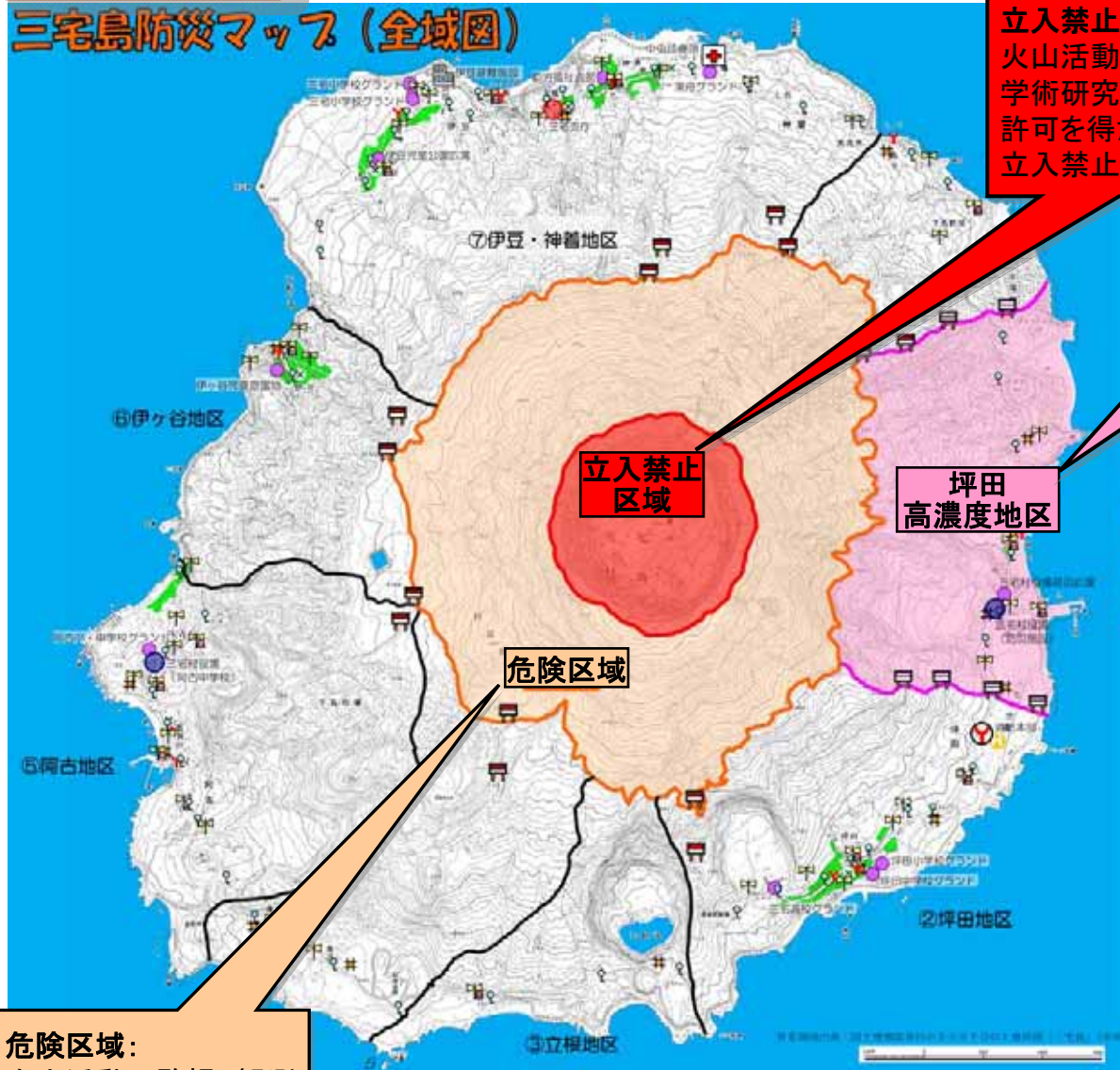
日時	主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応		
				(群馬県側)	(長野県側)	
	1300		黄色	【群馬県】 ・危機管理監が嬭恋村、長野原町を現地調査	【長野県】 ・危機管理防災課長が軽井沢町、御代田町、小諸市を現地調査	
	1600	火山の状況に関する解説情報第37号				
2/3	0930	傾斜変化や周期の短い火山性地震の増加が認められない。		火口周辺警報（切替え）（レベル3、入山規制） 「今後も、居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火が発生する可能性。山頂火口から4kmでは、噴石に警戒が必要。」	(4km内での登山規制、交通規制等)	
	0941			【嬭恋村】 ・災害対策本部解散、災害警戒本部設置		
	1000			【嬭恋村】 ・浅間白根火山ルート（鬼押ハイウェイ）及び白糸ハイランドウェイの通行規制を解除	【軽井沢町】 ・浅間白根火山ルート（鬼押ハイウェイ）及び白糸ハイランドウェイの通行規制を解除	
	1300			【群馬県】知事と危機管理監が嬭恋村、長野原町、下仁田町等を現地視察		
	1700				【小諸市】 ・警戒対策本部会議開催	
		2/2の小噴火以降、ごく小規模な噴火が2/9から2/17にかけてと、3/15に発生。				

日時	主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応		
				(群馬県側)	(長野県側)	
4/7	1300	火山性地震は、やや多い状態が継続しているが、2/2の噴火前にみられた周期の短い火山性地震の増加は認められない。地殻変動には特段の変化は認められない。火山ガスの放出量は依然多い状態が続いているものの3月以降減少。	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 「火口から4kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなった。ただし、今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火の可能性。」	レベル2 (火口周辺規制)	(火口から2km以内立入禁止)	
	1330				<p>【嬬恋村】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害警戒本部解散</li> <li>・林道群馬坂線の通行規制を解除</li> </ul> <p>【長野原町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害警戒本部解散</li> <li>・町道浅間線の通行規制を解除</li> </ul>	<p>【長野県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浅間山噴火警戒連絡本部解散</li> </ul> <p>【小諸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・噴火警戒対策本部解散</li> </ul>
4/8					<p>【小諸市・軽井沢町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山道の安全点検</li> </ul>	
4/9	0500				<p>【小諸市】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山規制を4kmから2kmに緩和</li> </ul>	
	0900				<p>【軽井沢町】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山規制を4kmから2kmに緩和</li> </ul>	

# 三宅島

「三宅村火山ガスに対する安全確保に関する条例」に基づき規制を実施

## 三宅島防災マップ (全域図)



**立入禁止区域:**  
火山活動の監視、観測、  
学術研究等のために  
許可を得た者以外は  
立入禁止

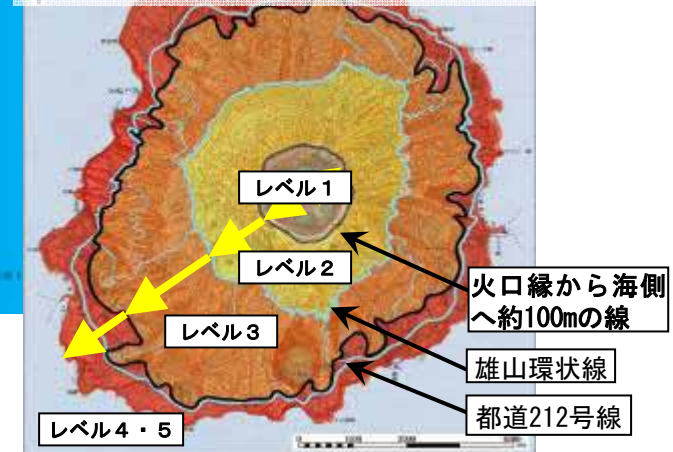
**高濃度地区:**  
居住が禁止されている  
ほか、条例で認められ  
た場合以外は立入禁  
止

**危険区域:**  
火山活動の監視、観測、  
学術研究、災害復旧等  
のために許可を得た者  
以外は立入禁止

(<http://www.miyakemura.com/pr/bo-map.pdf>)



(参考)山頂噴火におけるレベル毎の影響範囲



日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
2009	1/			レベル2 (火口周辺規制)	(雄山環状線内立入禁止)
	4/1	1617頃 山頂火口でごく小規模な噴火。噴煙の高さは火口縁上600m。			
		1720	火山の状況に関する解説情報第1号 「1617頃山頂火口でごく小規模な噴火発生。噴火の発生は08/5/8以来。」		
	4/18	0106頃 振幅のやや大きな地震発生。噴煙状況不明。現地調査で、三宅島の南東側から南側にかけて微量な降灰。			
		0700	火山の状況に関する解説情報第2号 「0106頃に振幅のやや大きな地震発生。現地調査で降灰確認。ごく小規模な噴火が発生したと思われる。噴火の発生は4/1以来。」		
5/25	0336頃 振幅のやや大きな地震発生。噴煙状況不明。翌日の産業技術総合研究所による山頂部での現地調査により、山頂火口の南南西で降灰確認。				
11/15	0415頃 山頂火口でごく小規模な噴火。噴煙の高さは火口縁上400m。三宅島空港付近で微量の降灰確認。				



# 桜島



- 噴火警戒レベル1(平常)の段階から南岳山頂火口及び昭和火口から2km以内を立入り規制
- 災害対策基本法に基づく警戒区域を設定



日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応	
2009	1/			レベル2 (火口周辺規制)	(南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内立入禁止)	
	1/14				【鹿児島県・鹿児島市】 ・「桜島火山爆発総合防災訓練」を実施	
	1/15	0455	南岳山頂火口で爆発的噴火。			
		1600			火山の状況に関する解説情報第1号 「噴煙700m、大きな噴石7合目まで飛散。南岳山頂火口からの爆発的噴火は08/8/23以来。」	
	1/28	1352	昭和火口で噴煙の高さが1000mを超える小規模な噴火。			
	1600		火山の状況に関する解説情報第2号 「昭和火口の噴火で噴煙の高さが1000mを超える噴火は08/9/7以来。」			
2/1	1945	昭和火口で爆発的噴火が3回発生。	火山の状況に関する解説情報第3号 「1835の噴火では噴石5合目まで飛散。1717の噴火では噴煙の高さ1,400m。昭和火口からの爆発的噴火は08/7/28以来。」			
2/2	0930	昭和火口で2/1から本日8時までに爆発的噴火が8回発生。噴石が5合目まで。	火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 「噴火活動は活発化するおそれ。火口から2km程度の範囲では大きな噴石及び火砕流に対する警戒が必要。」	レベル3 (入山規制)	(南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内立入禁止(規制範囲の変更なし))	
					【鹿児島県】 ・「桜島火山防災連絡会(緊急)」開催 ○噴火警戒レベル3の発表について ○今後の桜島の活動見込みについて	

日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
	1600		火山の状況に関する解説情報第4号 「昭和火口で爆発的噴火が9回発生。 0200の噴火で噴煙の高さ2,200m。」		
2/19	1500	2/5以降、昭和火口及び南岳山頂火口で爆発的噴火や小規模以上の噴火は発生していない。火山性地震及び火山性微動は少ない状態。山体の膨張を示す地殻変動も観測されていない。	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 「昭和火口及び南岳山頂火口から1km程度の範囲に影響を及ぼす噴火が発生すると予想。火口周辺では大きな噴石に警戒が必要。」	レベル2 (火口周辺規制)	(南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内立入禁止(規制範囲の変更なし))
3/2	1030	昭和火口で3/1から2日8時までに爆発的噴火が3回発生。大きな噴石が4合目まで。有村に設置している傾斜計では、山体の膨張と考えられる変化。	火口周辺警報 (レベル3、入山規制) 「噴火活動は、今後、活発化するおそれ。火口から2km程度の範囲では噴石及び火砕流に対する警戒が必要。」	レベル3 (入山規制)	(南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内立入禁止(規制範囲の変更なし))
					【鹿児島県】 ・「桜島火山防災連絡会(緊急)」開催 ○噴火警戒レベル3の発表について ○今後の桜島の活動見込みについて
3/9	0945	昭和火口で3/7から本日9時までに爆発的噴火が8回発生。噴石が4合目まで。有村観測坑道の傾斜計及び伸縮計の観測では、山体の膨張と考えられるわずかな変化。	火山の状況に関する解説情報第17号		
3/10	0522	爆発的噴火が発生。噴石が2合目(昭和火口より2km付近)まで。			
	0710		火口周辺警報 (レベル3、入山規制)(切替え) 「噴火活動は、今後、活発化するおそれ。火口から居住地域近くまでの範囲で噴石及び火砕流に警戒が必要。」		(南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内立入禁止(規制範囲の変更なし)) 【鹿児島市】 ・有村地区の市道3箇所立入禁止の看板を設置

日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
					<p>【鹿児島県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県防災ヘリによる現地調査（鹿児島地方気象台、京都大学）</li> <li>・「桜島火山防災連絡会（緊急）」開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>○噴火警戒レベル3の再発表について</li> <li>○今後の桜島の活動見込みについて</li> <li>○噴火警戒レベル4の発表及び対応について</li> </ul> </li> </ul>
3/20	0555	昭和火口で爆発的噴火。噴石が3合目まで。			<p>【鹿児島県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報連絡体制</li> <li>・関係市町及び県民に情報提供</li> <li>・被害状況の確認</li> </ul>
	1000		火山の状況に関する解説情報第23号 「昭和火口では、0555に爆発的噴火が発生、大きな噴石が3合目まで飛散。現地調査により、有村展望所付近に小さな噴石（火山れき）が飛散しているのを確認。爆発的噴火は3/14以来。」		
4/9					<p>【鹿児島県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「桜島火山防災連絡会（定例）」開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>○現在の火山活動の状況と今後の桜島の活動見込みについて</li> <li>○噴石が飛散した場合の県市の参集基準について</li> </ul> </li> </ul>
	1531	昭和火口で爆発的噴火。火砕流が火口から東側へ約1km流下。噴煙の高さは火口縁上4000m以上。噴石が4合目まで。			
	1605		降灰予報 火山の状況に関する解説情報第33号		

日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
4/10					【鹿児島県】 ・県防災ヘリによる現地調査（鹿児島地方気象台、京都大学） ・「桜島火山防災連絡会（緊急）」開催 ○4/9の噴火と今後の桜島の活動見込みについて
4/24	1400	4/11以降、昭和火口及び南岳山頂火口で発生したのは、いずれもごく小規模な噴火。火山性地震及び火山性微動は少ない状態。地殻変動も観測されていない。	火口周辺警報（レベル2、火口周辺規制） 「昭和火口の噴火活動は、06年6月の噴火以降、長期的には次第に活発化している傾向。今後の火山活動の推移に注意する必要。」	レベル2 (火口周辺規制)	(南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内立入禁止（規制範囲の変更なし）)
5/30	2023	昭和火口で爆発的噴火。噴煙が火口縁上2500mまで。噴石が5合目まで。			
	2055		降灰予報		【鹿児島県】 ・関係市町村へ伝達
5/31	0900		火山の状況に関する解説情報第39号 「昭和火口で爆発的噴火が発生したのは4/9以来。」		
6/30	1600	昭和火口で6/24から本日にかけて爆発的噴火が10回発生。噴石が5合目まで。昭和火口及び南岳山頂火口で小規模な噴火も時々発生。	火山の状況に関する解説情報第40号		
7/8	1000	昭和火口で7/6から7/7にかけて爆発的噴火が5回発生。噴石が5合目まで。	火山の状況に関する解説情報第43号		
7/18	1608	昭和火口で爆発的噴火。火口の南東約3kmに設置している空振計で100パスカルを超える空振を観測。			

日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
7/19	0028	昭和火口で爆発的噴火。火口の南東約3kmに設置している空振計で100パスカルを超える空振を観測。		レベル3 (入山規制)	<p>【鹿児島県】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報連絡体制</li> <li>・関係市町及び県民に情報提供</li> <li>・被害状況の確認</li> <li>・桜島火山防災連絡会の開催を決定</li> </ul> <p>(南岳山頂火口及び昭和火口から半径2km以内立入禁止(規制範囲の変更なし))</p>
	0900				
	1100	昭和火口では、6月下旬からやや活発な噴火活動。7月に入ってから爆発的噴火が36回。	<p>火口周辺警報 (レベル3、入山規制)</p> <p>「噴火活動さらに活発化するおそれ。火口から2km程度の範囲では噴石及び火砕流に対する警戒が必要。」</p>		
7/29				<p>「桜島火山防災連絡会(緊急)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/19の噴火警戒レベル3の引き上げについて</li> <li>・今後の桜島の活動見込みについて</li> </ul>	
8/10	1036	昭和火口で噴火。噴煙が火口縁上1600m。			
	1600		<p>火山の状況に関する解説情報第53号</p> <p>「火口周辺の東側約500mまで火砕流が流下。」</p>		
8/24				<p>「桜島火山防災連絡会(定例)」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の火山活動の状況と今後の桜島の活動見込みについて</li> </ul>	



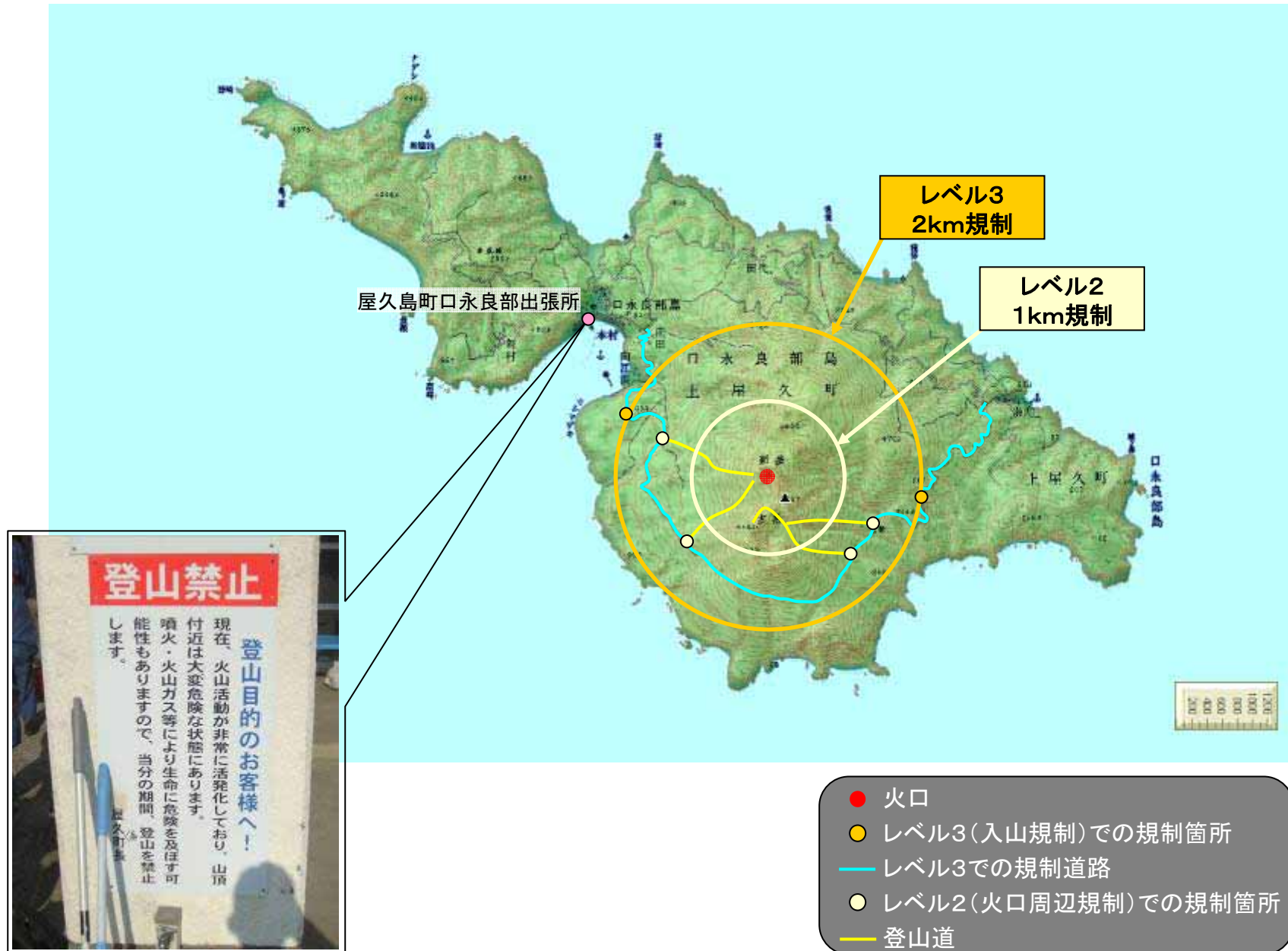
日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
10/1				【鹿児島県】	<b>【鹿児島県】</b> ・「桜島火山防災連絡会（定例）」開催 ○現在の火山活動の状況と今後の桜島の活動見込みについて ※10/3の噴火について、京都大学井口准教授より警戒の助言あり
10/3	1645	南岳山頂火口で爆発的噴火。噴煙火口縁上3000mまで。噴石は4合目まで。			
	1700				<b>【鹿児島県】</b> ・情報連絡体制 ・関係市町及び県民に情報提供 ・被害状況の確認 ・桜島火山防災連絡会の開催を決定
	1720		降灰予報		<b>【鹿児島県】</b> ・関係市町村へ伝達
	1750		火山の状況に関する解説情報第68号「南岳山頂火口の爆発的噴火は2/22以来。」		
10/4			<b>【鹿児島県】</b> ・「桜島火山防災連絡会（緊急）」開催 ○10/3の南岳の噴火に関する解説と今後の桜島の活動見込みについて		
11/9			<b>【鹿児島県】</b> ・「桜島火山防災連絡会（定例）」開催 ○現在の火山活動の状況と今後の桜島の活動見込みについて		
12/22			<b>【鹿児島県】</b> ・「桜島火山防災連絡会（定例）」開催 ○現在の火山活動の状況と今後の桜島の活動見込みについて		

日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
	12/23	0401	昭和火口で爆発的噴火。噴石が3合目まで。		<b>【鹿児島県】</b> ・ 情報連絡体制 ・ 関係市町及び県民に情報提供 ・ 被害状況の確認
		0515	昭和火口で爆発的噴火。噴石が3合目まで。		
		0900	火山の状況に関する解説情報第92号		
2010	1/12				<b>【鹿児島県・鹿児島市】</b> ・ 「桜島火山爆発総合防災訓練」を実施
	2/5				<b>【鹿児島県】</b> ・ 「桜島火山降灰対策連絡会議」開催。桜島の降灰の現状について関係部局で情報交換を行い、今後の対応について協議。
	2/22				<b>【鹿児島県】</b> ・ 「桜島火山防災連絡会（定例）」開催 ○現在の火山活動の状況と今後の桜島の活動見込みについて



日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
2009	1/	(山頂火口の噴煙活動はやや活発な状態、火山性地震は、3月下旬以降やや多い状態で推移。)		レベル2 (火口周辺規制)	(火口から半径1km以内立入禁止(火口から半径1.6km地点で登山道規制))
	10/15 ~16				<b>【鹿児島県・三島村】</b> ・離島火山防災訓練及び防災点検の実施 ・住民説明会の実施

# 口永良部島





日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応	
2009	1/			レベル3 (入山規制)	(火口から半径2km以内立入禁止(南側町道を通行止))	
	3/18	1500	GPSによる地殻変動観測で、08年9月以降続いていた新岳火口浅部の膨張を示す変化が、09年2月以降鈍化。 08年9月から12月頃にかけて、二酸化硫黄の放出量が増加していたが、09年1月以降やや減少。 火山性地震及び火山性微動は少ない状態。	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 「火口から2km程度に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなった。 今後、火口から1km程度の範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性。火口周辺では大きな噴石に警戒が必要。」	レベル2 (火口周辺規制)	(火口から半径1km以内立入禁止(登山道入口に区域内立入禁止の案内看板を設置))
	8/4	1100	GPSによる地殻変動観測で、新岳火口浅部の膨張を示す変化が2月頃から鈍化し、6月以降は認められなくなった。火山性地震及び火山性微動は少ない状態。	噴火予報 (レベル1、平常) 「火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなった。」	レベル1 (平常)	(火口内立入禁止)
	9/27	1700	27日7時頃から火山性地震が増加。	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 「火山活動が高まっていると考えられ、今後火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性。火口から1km程度の範囲では、大きな噴石に警戒が必要。」	レベル2 (火口周辺規制)	(火口から半径1km以内立入禁止(登山道入口に区域内立入禁止の案内看板を設置))
	10/30	1100	9/27から火山性地震が一時的に増加したが、9/30以降は少ない状態。GPSによる地殻変動観測でも、新岳火口浅部の膨張を示す変化は認められない。	噴火予報 (レベル1、平常) 「火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められなくなった。」	レベル1 (平常)	(火口内立入禁止)

# 諏訪之瀬島



- 火口
- ロープ規制箇所
- 注意喚起看板設置箇所
- 登山道

日時		主な火山現象	噴火警報等	レベル	主な防災対応
2009	1/	(御岳火口では、爆発的噴火を含む噴火が断続的に発生。長期にわたり噴火を繰り返し。火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態で推移。)		レベル2 (火口周辺規制)	(火口から半径1km以内立入禁止(登山道入口及び登山道半径1km地点に区域内立入禁止の案内看板を設置))
	8/27	2200頃 噴火に伴う振幅の大きな火山性微動発生			
	8/28				【鹿児島県】 ・県防災ヘリによる現地調査(鹿児島地方気象台、京都大学)